

軟式野球競技大会要項

- 1 大会名 第74回筑紫区軟式野球競技大会
- 2 期 日 令和3年6月26日(土) 開会式・大会1日目トーナメント①②③
第1試合① 8:30～ 第2試合② 10:00～ 第3試合③ 11:30～
令和3年6月27日(日) 大会2日目④⑤⑥
第1試合④ 8:30～ 第2試合⑤ 10:00～ 第3試合⑥ 11:30～
令和3年7月3日(土) 大会3日目⑦⑧⑨
第1試合⑦ 8:30～ 第2試合⑧ 10:00～ 第3試合⑨ 11:30～
令和3年7月4日(日) 大会4日目⑩⑪⑫
第1試合⑩ 8:30～ 第2試合⑪ 10:00～ 第3試合⑫ 11:30～
- 3 会 場 6月26日※()内はAEDの管理場所
春日市立西スポーツセンター(放送室)、西畑運動公園野球場(大会本部)
北谷運動公園野球場(管理棟)、大佐野スポーツ公園野球場(管理棟)
6月27日
春日市立西スポーツセンター、西畑運動公園野球場 春日野中学校(職員室)
大野東中学校(職員室)
7月3日
北谷運動公園野球場、大佐野運動公園野球場、西畑運動公園野球場、春日野中学校
7月4日(準決勝・決勝戦/第5代表決定戦)
西畑運動公園野球場、春日野中学校
- 4 参加校 二日市中学校・筑山中学校・筑紫野中学校・天拝中学校・筑紫野南中学校・学業院中学校
太宰府中校・太宰府西中学校・太宰府東中学校・筑陽学園中学校・大野中学校・大野東中学校
大利中学校・平野中学校・御陵中学校・春日中学校・春日東中学校・春日西中学校
春日南中学校・春日野中学校・春日北中学校・那珂川中学校・那珂川南中学校
那珂川北中学校 計24校
- 5 参加資格 筑紫区中学校体育連盟規約「大会出場資格」による
- 6 競技方法 トーナメント方式(敗者復活戦を含む)により、代表5校を決定する。
※筑前大会の出場権を得る。
- 7 競技規則 (1) 2021年度全日本軟式野球連盟規則に準じる。
※投手の投球制限については、ベスト4以上の試合で適用し、1人の投手の
1日の投球数を100球以内とする。
(2) 引率、監督は出場校の校長・教頭・教員とする。コーチについては出場校の
教育職員であってかまわない。ただし、校長・教頭・教員・教育職員以外
のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し、承認を受けたものとする。
(3) 用 具 ①公認(検定M号)球を使用する。
(1試合につき2球出し合う)
②用具は軟式公認(J S B B)のものを使用する。

- 8 申し合わせ事項
- (1) 試合回数 全試合7イニング制、7回終了時に同点の場合は、延長は行わず、特別延長戦を行う。特別延長戦は、最終イニングの継続打順で始まり、打席に入る打者の1つ前の打者を1塁、2つ前の打者を2塁におき、ノーアウト1・2塁から攻撃を開始する。後攻側も同じ条件で攻撃を行い、その回の得点の多い方を勝者とする。なお、同点の場合は、次回に継続打順で行う。特別延長は勝敗が決するまで行う。5回以降7点差以上の差があるときは、コールドゲームとする。
- (2) 練習 フィールドイング(7分ノック)は行わない。球場内・グラウンド内は互いに譲り合い、ウォーミングアップを行うこと。球場内でのフリー打撃は禁止する。
- (3) 用具 ①バットリング、リストバンドは禁止する。手袋は白と黒のみ使用しても構わない。また、マスコットバットの使用も認める。
②キャッチャー(投球練習時の控え捕手も含む)は、ヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。
- (4) ユニフォーム 選手は全て同一ユニフォームを着用する。監督、コーチも選手と同一のユニフォームを着用する。
(監督は30番を着用する。)
- (5) 整備 グラウンド整備は原則として先攻が試合前、後攻が試合後を担当する。最終試合校がベンチ清掃を行う。
- (6) 抗議 問題が生じた場合は主将、当事者のみ抗議を認める。また、質問については監督のみ許可する。
- (7) ベースコーチ 出場チームの選手に限る。※ヘルメットを着用すること。
- (8) 退場 中学生らしからぬ行為をしたものには、退場を命じることがある。なお、頭髪違反、眉そり等については専門部会の取り決め通りとする。
- (9) 野次 野次は厳に慎むこと。また、ボークを誘発するプレーは禁止する。また、相手に不利になるような声かけをしない。
- (10) ボーク 審判員の判断に委ねる。

10 専門部長 園田晋也(太宰府東中学校 TEL092-921-3231 FAX092-921-3252)

11 審判員 全日本軟式野球連盟筑紫支部

12 競技委員

筑紫野市 弥永英一、江島 諒、境和之(二日市)川原健右、弓削智哉(筑山)
神野勇二、山坂拓史(筑紫野)千葉宝正、田中清之介(天拝)
荒木竜大、金子禎(筑紫野南)

太宰府市 梶原久嗣、本田実、坂口遙平(学業院)安武厚、小林俊雄(太宰府)
園田晋也、松永哲也(太宰府東)山本秀明、本田光(太宰府西)
松山昌哉、竹上陽徳(筑陽学園)

大野城市 浅倉優太郎、田中康彦、兒島誠也(大野東)関本崇真、野中愛美(大野)
本田安希登、佐藤文恵(大利)荻原祐介、坂口具史(平野)
山田冬樹、緒方一也(御陵)

春日市 増元孝浩、大家翔太郎(春日)西原大祐、白水利幸(春日東)
林一寿、鬼塚誠(春日西)進藤文也、坂口大夢(春日南)
久原聖哉、永野猛人(春日北)新屋敷崇、古賀佑亮(春日野)

那珂川市 永井裕太、玉井正昭、原田翔平(那珂川)内田惇史、辻佳祐(那珂川南)
古澤裕二、大竹野拓実(那珂川北)内村修(後野分校)

13 競技役員

専門部長 園田 晋也(太宰府東)
副専門部長 金子 禎(筑紫野南)増元孝浩(春日)
春日市 林 一寿(春日西) 筑紫野市 荒木竜大(筑紫野南)
那珂川市 原田翔平(那珂川) 太宰府市 本田 光(太宰府西)
大野城市 本田安希登(大利)

コロナウィルス感染防止に係る対応について（軟式野球専門部）

(1) 健康のチェック・参加資格等について

- ・当日参加するすべての選手（登録外の選手を含む）の検温・健康チェックを行い、チーム毎に体調確認表の提出を義務づける。
- ・体調不良（発熱や咳などの症状）の場合は、参加を認めない。
- ・筑紫区中学校体育連盟から出された感染拡大防止ガイドラインを確認・遵守し、マスクの着用、手洗いの徹底など、各自でも感染予防対策を徹底すること。
- ・全選手に事前に参加同意書の提出を義務づける。参加同意書のない場合は、参加を認めない。（事前に各チームで回収し、学校で保管すること）
- ・大会2週間前から選手・監督・顧問・引率者・外部指導者の大会期間中の体調記録表を記録し、学校ごとに保管すること。また、外部審判員の体調記録表は専門部で保管する。

(2) 選手について

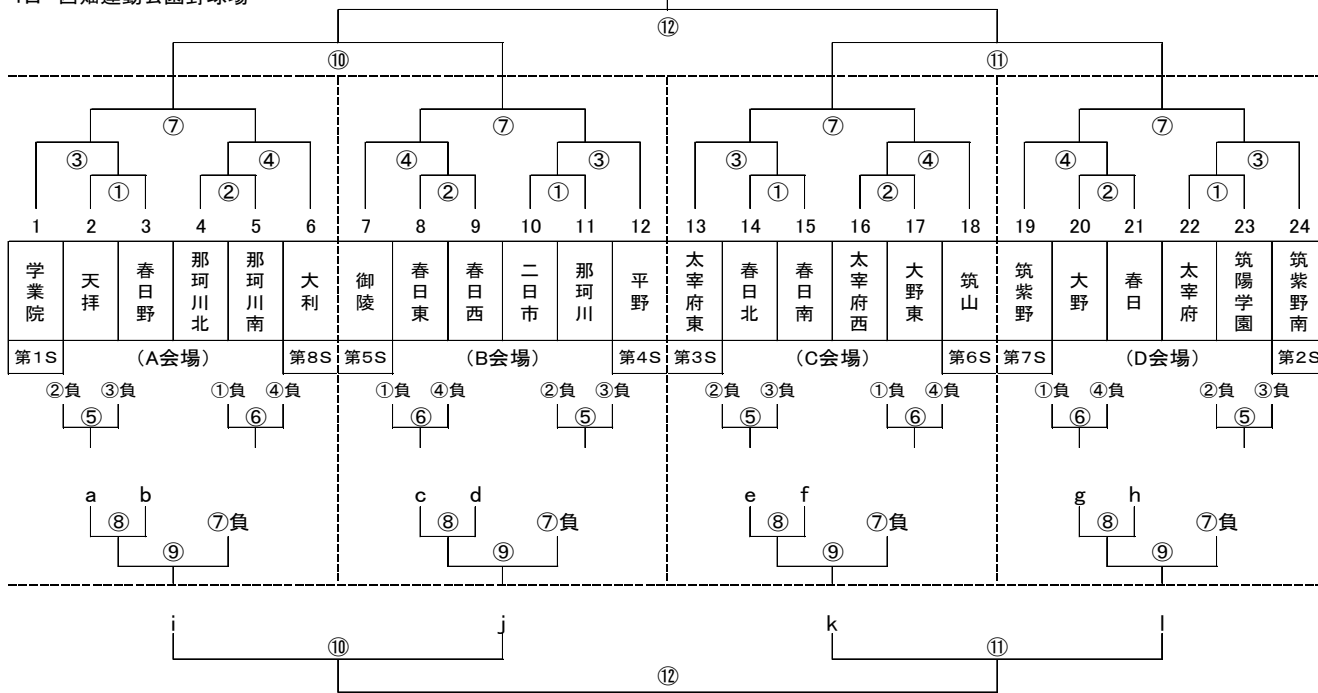
- ・試合前の円陣になっての声出しはしないこと。
- ・試合会場では随時、手洗い・消毒をすること。
- ・試合中、応援歌を歌うなどの応援はしないこと。
- ・ハイタッチや握手など身体の接触がないようにすること。
- ・試合がないときは、熱中症予防に留意しながら、マスクを着用すること。
- ・試合会場での食事は、原則とらないこと。
- ・湯茶の準備については各自で行い、コップ等を共有しないようにすること。
- ・試合前後の号令は集合を避け、密にならないようにすること。
- ・試合前のトスは握手をせずにソーシャルディスタンスをとって行う。

(3) 大会運営について

- ・選手の使うダッグアウト（ベンチ）やトイレは適宜アルコール消毒を行う。
- ・大会の運営については、会場ごとに分担して行うが、会場で選手が密にならないように配慮する。
- ・すべての会場の試合を無観客とする。

筑紫区中学校軟式野球競技大会 優勝

4日 西畑運動公園野球場



4日 春日野中学校

第5代表

- | | | |
|-------------------|---------------|--------------|
| A会場 26日 西スポーツセンター | 27日 西スポーツセンター | 7月3日 春日野中学校 |
| B会場 26日 西畑 | 27日 西畑 | 7月3日 西畑 |
| C会場 大佐野運動公園 | 27日 春日野中学校 | 7月3日 大佐野運動公園 |
| D会場 北谷運動公園 | 27日 大野東中学校 | 7月3日 北谷運動公園 |

7月4日準決勝・決勝 西畑 第5代表決定戦 春日野中学校